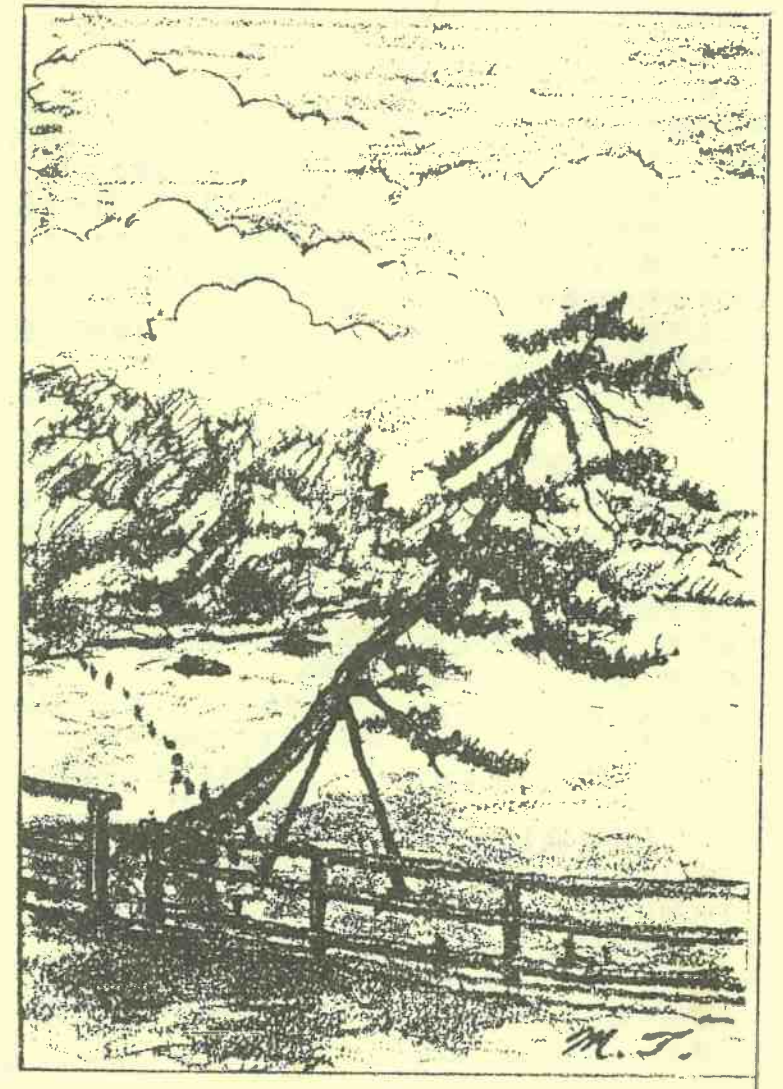


ふれあい 雪谷

平成11年

新年号



【洗足池畔】

樽村昌安さんの作品

東雪自治会

自治会

紹介④

【“防災組織と福祉厚生部”】

阪神淡路の震災以後、大田区民の世論調査でも、上位を占めるのは防災と高齢者対策で、自治会では最重要事項と考えております。

当自治会は面積が広く、高低差が著しいので、地域を4つに分けて各地区長をおき、別に市民消防隊を併設しました。

各地区隊は、D級ポンプ1台と車椅子・担架・救助用資材・拡声器等を保有し、市民消防隊はC級ポンプ1台を装備して非常の際に備えています。

毎年実施する防災訓練では、各戸にチラシを入れる地区、電話で参加を依頼する地区、立看板やビラを30ヶ所以上に掲示したり、広報車を出して呼びかける等PRに工夫をこらします。その効あって、集合場所の池雪小学校には、毎年300名以上が集まります。

平成10年8月30日の訓練は、事情により地域外の雪谷中学校で行われ、若者が80才の老人の擬似体験をしたり、区の備蓄倉庫の見学や、応急救護法を習いました。台風の接近という悪天候の中、282名が参加しました。

福祉厚生部は平成9年に新設され、婦人部が行っていた75才以上300余名の方への敬老品を配りました。

平成10年は区の対象者数に合わせ、77才・80才・88才・90才以上とし80名に米2kgと虎屋の羊かんを配りました。10月25日には雪谷中学で、落語や婦警さんの腹話術・手品や小学生の合唱など皆様に楽しんでいただきました。

各部とも安全で住みよい町づくりを目指して努力しています。
(東雪 直井勇)

編集後記

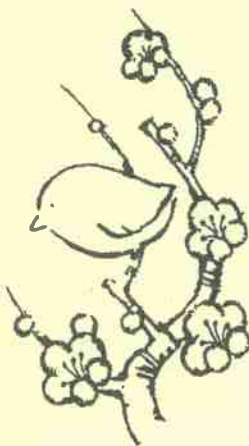
新年あけましておめでとうございます。
今号から題字も変わり、気分新たにしてお送りしました。いかがでしたか。
これからも身近な情報を載せていきたいと思っています。どうぞ、皆様の投稿・ご意見を、お待ちしております。

(上池上 海老澤幸子)

【発行】
【編集】

【発行日】

わがまち大田雪谷地区推進委員会
ふれあい雪谷編集委員会
連絡先 雪谷特別出張所内
大田区東雪谷四一三一二三
電話 三七二九一五一七
平成十一年一月一日
通巻三十三号



街のお風呂やさん巡り ④ 小松湯

当浴場は小池小学校の西側すぐの所に昭和七年創業し、現在に至っております。

設備と内容は他の浴場さんとはほとんど変わりませんが、使用水は水道水ではなく井水（黒湯）を脱色して使っています。

大きなお風呂は、皆様の自家風呂よりも体をリラックスさせる脳波の一種α波が多いです。またストレス解消や、体に良いとされるマイナスイオンの発生数

が他の水辺よりも非常に多く、高濃度マイナスイオンによる脳の老化防止にも最適です。



(池の台 山上皓二)

また、業界発行の一〇一〇誌を偶数月に無料配布して皆様の健康に役立てて頂いています。
その他季節ごとに、菖蒲湯、ラベンダー湯、柚子湯等を実施して、喜ばれています。
ストレス解消と健康増進に是非ご利用下さい。

サークル紹介 ④

笹丸バレーボールクラブ

笹丸バレーボールクラブは、この活動を通じて地域住民の親睦を深め健康と体力づくり、そして青少年の育成を目的として昭和六十三年四月に発足、はや十年の月日が過ぎました。

チームの活動としては洗足池小学校体育館で毎月二回、土曜日（夜七時〜九時半）に練習をしています。また地域の青少年対の行事をはじめ積極的に参加しています。平成四年五月の大田区民ブラザ杯では参加百チーム中、ベスト十位に入り、決勝戦に臨んだこともありました。

そして、他のクラブとの交流試合をしたり、時には新年会、忘年会を兼ねてボーリング大会もして楽しんでいきます。また他町会の方達も部員として入会し交流を図っています。

このチームで育った子供達も今は皆、立派な社会人となり忙しい合間をぬって、いい汗を流しに來ています。なお現在、部員を募集しています。楽しい仲間と一緒に心と体の健康づくりをしませんか。お待ちしております。

(笹丸 部長 小久保衡子)

